



平成 29 年 4 月 13 日

各 位

| | |
|-----------|--|
| 会 社 名 | 株 式 会 社 テ イ ツ ー |
| 代 表 者 名 | 代 表 取 締 役 社 長 寺 田 勝 宏 (J A S D A Q コード 7 6 1 0) |
| 問 い 合 せ 先 | 取 締 役 管 理 本 部 長 藤 原 克 治 |
| 電 話 番 号 | 0 3 - 5 7 1 9 - 4 5 8 0 |

資本業務提携に向けた協議開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社エーツー（静岡県静岡市、代表取締役社長：杉山綱重、以下「エーツー」という。）と資本業務提携（以下「本提携」という。）に向けて協議を開始することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的及び理由

当社は、古本、家庭用ゲームソフト・ハード、トレーディングカード、CD・DVD等の販売及び買取を主力事業としてリアル店舗123店（平成29年2月28日時点）の運営を行っております。当社の主力商品である古本については書籍のデジタル化が進み、また、ゲーム、DVDについてもネット配信が盛んになり光ディスクで発売される仕組みが主流ではなくなることが予想されます。このような環境の中、当社売上高は、ここ近年縮小化傾向にあります。このような事業環境の変化の中、本日公表した「第三者割当による自己株式の処分、及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、中長期的な視点に立った事業の戦略転換を推進し、また、財務体質の改善を図る必要があります。そして、当社が新たな事業機会を捉え、戦略転換を図りつつ、持続的な成長を目指すためには、当社独力の経営資源だけに頼るのではなく、優れたノウハウを持ち、一定の地域に偏った当社の店舗展開を補完することができるような企業とのパートナーシップを組むことが必要であるとの判断に至り、当社は、パートナーとなる企業の検討を続けてまいりました。

このような方針の下、当社は、当社の取引先でもあるエーツーとのパートナーシップを

検討するに至りました。エーツーは、「既存の枠組みにとらわれず、絶えず新規商材・ビジネスに挑戦し、効率的な経営を追求する」そして、「チャレンジ精神を持ちながら、事業を拡張し、お客様と従業員の幸福を実現する」を経営目標に掲げ、インターネット通販・通信買取ショップ「駿河屋」を運営するほか、ゲーム、CD・DVD、フィギュアなどを扱うリユースショップ「駿河屋」や「エーツー」などの直営店舗・フランチャイズ店舗を展開しております。また、独自の POS 情報を提供するデータ販売事業を手掛けています。この度、当社とエーツーは、当社の持つ新品とリユース品とを同時に扱うノウハウや集客力のある直営店舗の運営力と、エーツーが持つインターネット通販で培った会員ネットワーク力や POS 情報の競争力を結集することによって、目前の大きな事業機会を捉えることが可能となると判断し、互いを業務提携先に選び、戦略的パートナーシップを組むための協議を開始することになりました。

本提携に向けた協議は、当社とエーツーの両社間で、本提携の具体的な内容等を締結できるように誠実に協議していく予定です。

2. 本提携の相手先の概要（平成 28 年 8 月 31 日現在）

| | | |
|--------------------------|--|----------------------------------|
| ①名称 | 株式会社エーツー | |
| ②本店所在地 | 静岡県静岡市駿河区丸子新田 317 番地 1 | |
| ③代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 杉山 綱重 | |
| ④事業内容 | メディアリサイクルショップの直営事業及び FC 事業、インターネット通販でのメディアリサイクル事業 | |
| ⑤資本金 | 4,500 万円 | |
| ⑥設立年月日 | 1997 年 1 月 28 日 | |
| ⑦発行済株式数 | 1,253 株 | |
| ⑧大株主及び持株比率 | 杉山 綱重 58.90% (738 株) オリックス・キャピタル株式会社 7.18% (90 株) 静岡キャピタル株式会社 4.79% (60 株) 三菱 UFJ キャピタル株式会社 3.59% (45 株) 日本アジア投資株式会社 3.59% (45 株) 株式会社静岡銀行 0.80% (10 株) | |
| ⑨上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| | 取引関係 | 当社はエーツーからホビー商材に関する商品仕入れを行っております。 |
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません |
| ⑩当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 | (単位：千円) | |

| 決算期 | 平成 26 年 8 月期 | 平成 27 年 8 月期 | 平成 28 年 8 月期 |
|------------------|-----------------|----------------|----------------|
| 純資産 | 518,774 | 571,350 | 773,114 |
| 総資産 | 3,519,055 | 3,126,178 | 4,663,562 |
| 1 株当たり純資産 | 414,025 円 54 銭 | 455,985 円 63 銭 | 617,010 円 38 銭 |
| 売上高 | 15,191,713 | 15,567,665 | 17,821,469 |
| 営業利益 | 31,357 | 285,398 | 428,867 |
| 経常利益 | 4,462 | 268,570 | 348,466 |
| 当期純利益又は当期純損失 (△) | △154,029 | 52,576 | 201,764 |
| 1 株当たり当期純利益 | △122,928 円 17 銭 | 41,960 円 10 銭 | 161,024 円 74 銭 |
| 1 株当たり配当金 | — | — | — |

3. 日程

| | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 取締役会決議 | 平成 29 年 4 月 13 日 |
| (2) 本資本業務提携契約締結 | 平成 29 年 5 月中 (予定) |
| (3) 本第三者割当の払込期日 | 平成 29 年 6 月中 (予定) |

4. 今後の見通し

本提携が、当社の平成 30 年 2 月期の業績に与える影響につきましては、現時点において未定であります。

今後、本提携に向けた協議の進捗に応じて決定又は発生した事実について公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上